

平成25年度 施政方針と 予算の概要

茂原市長
田中 豊彦

はじめに

昨年4月に多くの市民の皆様方のご信任をいただき、2期目の市政運営を担い、早1年が経過しようとしております。

私は、「新しい茂原市づくりを次なるステージへ」を2期目の決意とし、「さらなる行財政改革の推進」、「安全・安心なまちづくり」など7本の柱に沿って事業を進めてまいりました。

この間、茂原市土地開発公社の解散や緊急時の財政出動に備えた財政調整基金の積み増し、学校施設の耐震化など、さまざまな施策を「大胆に・着実に」展開することができ

平成25年茂原市議会第1回定例会が2月20日から3月13日まで、22日間の会期で開催されました。総額456億8,022万円の平成25年度予算案等38議案が可決されました。



今月号では、議会の冒頭に市長が述べた施政方針と新年度予算の概要についてお知らせします。市政方針の全文は市ホームページでもご覧になれます。

<http://www.city.mobara.chiba.jp/kikaku/>

ました。

これもひとえに議員各位並びに市民の皆様のご理解とご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

今後とも、この改革の流れをさらに前へ進める所存です。

さて、昨年12月に行われた衆議院議員総選挙の結果、民主党から自民党に政権が交代し、第2次安倍内閣が発足いたしました。

安倍首相はデフレと円高からの脱却などを実現させるためのさまざまな経済政策を打ち出しており、「アベノミクス」という造語も生まれています。

国は、日本経済再生に向けて、「大胆な金融政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」のいわゆる「三本の矢」を、一体として実行していくこととし、その第一弾として、平成24年度補正予算を決定しました。これを受け、本市においても25年度予算を前倒しして、交通安全施設整備事業、小中学校施設整備事業などを、平成24年度3月補正予算に計上したところです。

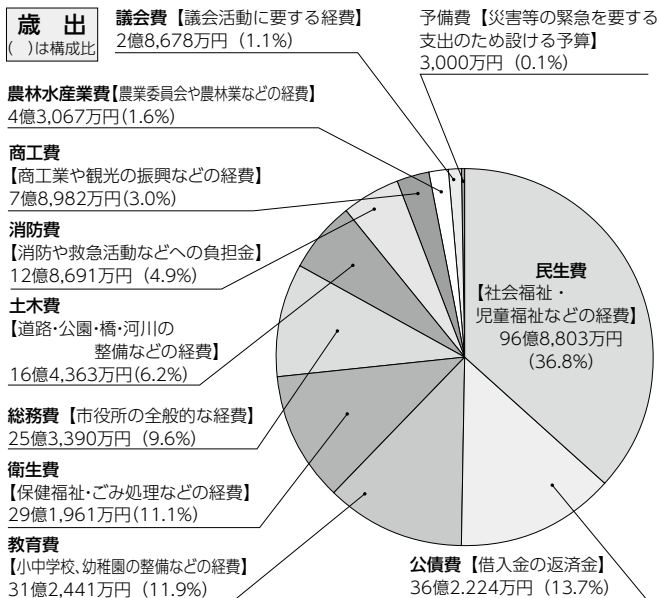
また、平成25年度予算の編成に際し、大手企業の撤退等の影響を受け、歳入において市税の大幅な減収が見込まれるなど、本市を取り巻く環境は依然厳しいことから、歳出において、引き続き既存事業の見直しを行い、事業の「選択と集中」により、限られた財源を最大限に活かすよう、全力を注いでまいります。



平成25年度 当初予算概要

一般会計

263億5,600万円（対前年伸び率2.4%）



特別会計

193億2,422万円（対前年伸び率5.1%）

	対前年伸び率
国民健康保険事業費	108億2,343万円 5.9%
下水道事業費	14億2,829万円 14.6%
農業集落排水事業費	3億4,896万円 △ 5.1%
駐車場事業費	9,082万円 △ 35.0%
介護保険事業費	57億9,185万円 4.3%
後期高齢者医療事業費	8億4,087万円 △ 0.4%
計	193億2,422万円 5.1%

